

編集後記

●秋月りすの4コマ漫画『OL進化論』（講談社）は、私の30年来の愛読書です。4年ぶりに出た38巻の中の「会社の力」という作品。休日、昼ごろ起き出してきた主人公のOL・ジュンちゃんに、お父さんが「あいつを毎朝7時にたたき起こす会社って偉大だなあ」と一言。お母さんは「ずっと仕事続けた方がいいわよ」。この春の臨時休業や短い夏休みに、「学校の力」を実感している親も多いと思います。（こ）

●特集2を読み、私も「ぶちハッピー」を見つけようと日々を振り返ってみました。しかしなかなか見つからず、思いのほか、周りを見る余裕がなくなっていたことに気づかされる羽目に。別の原稿にありましたが『「ほっとひと息」とは心が遊ぶこと」とは、まさにそのとおりでと思います。その後、直近で見つけた「ぶちハッピー」は「ニュースで可愛いアザラシの赤ちゃんを見たこと」になりました。（た）

次号のお知らせ

特集1 腹痛と遅刻、 心身の不調のシグナル

腹痛と遅刻は、心身の不調を示すシグナルとして代表的なものです。腹痛や遅刻の奥にどのような問題を抱えていることがあるのかを押さえながら、どうかかわるかを考えていきます。

特集2 コロナ禍、保護者への 情報発信の工夫

コロナ禍という先が読めない状況の中、学校の予定や方針、生活上の注意点などについて、正確に確実に、保護者・子どもたちに伝えるには。「何を伝えるか」「どのように伝えるか」の工夫を紹介します。



学校教育相談

2020年 令和2年 9月号

定価 820円（本体 745円）

2020年9月1日発行

●発行所

ほんの森出版株式会社

〒145-0062

東京都大田区北千束3-16-11

電話 03-5754-3346

FAX 03-5918-8146

URL <https://www.honnomori.co.jp>

●編集企画 学校教育相談研究所

●発行人 小林敏史

●印刷所 研友社印刷(株)

ほんの森掲示板

- 7月増刊号の『教育相談コーディネーター これからの教育を創造するキーパーソン』（栗原慎二／著）はいかがでしたか。子ども同士が情緒的につながり、支え合うスキルと意思をもっていれば、教師が手を出さなくとも子ども同士で支え合っていく。「支え合う子ども同士の関係を育むのが教師の仕事」という考えをベースに、校内の教育相談体制や実践をどのようにコーディネートしていくかがまとめられています。この増刊号が単行本になりました（裏表紙の広告参照）。お知り合いの先生におすすめていただけますと幸いです。

- 本誌の2020年4月号からの1年間の誌代は12,340円（税込 増刊号2冊を含みます）。振替口座 00140-4-768848 雑誌・書籍のご注文は、書店もしくは直接小社にどうぞ。本誌定期購読の場合は送料サービス。書籍・バックナンバーのご注文は1冊につき送料100円（3冊以上送料サービス）でお送りします。お支払いは送本時同封の郵便振替用紙で。

-  **文書ファイル配布** ページ下にこのマークが入っている ※詳しくは奥付を！ 資料のファイル（一太郎・ワード・パワポなど）を希望の方はホームページからご連絡ください。

ほんの森出版

検索